安全安心まちづくりだより

令和7年度 第2号(通算51号)

みんなで楽しく進めよう! 安全安心なまちづくり



令和7年10月19日、イオンモール高知で開催したこのイベントは、県民及び本県を訪れる観光客全てが安全で安心して暮らし、また滞在できる地域社会の実現を推進するため、県や関係団体が防犯、交通安全及び防災に関する取組等を広報・啓発する催しです。

当日は、パリ2024オリンピックレスリング女子57キロ級金メダリスト櫻井つぐみ選手との防犯トークライブ、高知県警察音楽隊によるミニコンサートのほか、

- ●防犯機器の展示・啓発、白バイの乗車体験
- ●特殊詐欺被害防止スタンプラリーやメッセージレターの作成、Botを活用した仮想被害体験
- ●交通安全を目的とした仮想交通事故のVR体験、自転車乗車時のヘルメットの着用啓発
- ●南海トラフ地震などの大規模災害から身を守るための機器やサービスの紹介

など、参加体験型のイベントやブースを実施・設置し、「安全で安心なまちづくり」を呼びかけました。



大人も子供も楽しみながら、防犯・防災・交通安全を学び、理解を深めました











体験「し、みず」から学ぶ!!安全安心フェスタを開催!



10月13日、中村警察署清水警察庁舎及び土佐清水地区地域安全協会は、土佐清水市内において、防犯・交通安全・防災に関する地域住民の意識を向上させるとともに、具体的な取組を促す目的で、「しみず安全安心フェスタ」を初めて開催しました。

会場では、「防犯特捜マモルマン」ショーや高知県警察音楽隊の公演のほか、パトカーや 白バイ、消防車などの乗車体験、安全運転シミュレータ体験、起震車体験、鑑識作業体験 などの参加体験型ブースが設置されました。

また、同市や四万十市及び宿毛市の公認キャラクターが参加しての記念写真撮影、地元の幼稚園や中学校の園児・生徒らによる演奏会、コーラスやダンスグループによる





自治体や防犯活動団体の職員、多くの地域住民が自主参加してイベントを支えるなど、まちをあげてのお祭りとなり、みんなで防犯、交通安全、防災対策の重要性を学び、理解を深めました。

今日の日直(高知県立春野高等学校)

「なすことによって学ぶ」を校是とし、体験学習を重視する同校は、インターネットの安全利用の促進、自転車の盗難被害防止に向けた啓発などの防犯活動や、自転車乗車時におけるヘルメットの着用を促す交通安全活動を行うなど、学校全体で安全安心なまちづくりの推進に積極的に取り組んでいます。

秋の全国交通安全運動期間中の9月には、生徒会に所属する生徒や有志の生徒たちが、学校周辺で、早めのライト点灯などを促す啓発チラシを車の運転手に配布しながら、安全運転を呼びかける「ドライバーサービス」を行いました。



■高知県犯罪のない安全安心まちづくりホームページ https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/anzenanshin-index/





■安全安心まちづくりだより編集・発行者

高知県安全安心まちづくり推進会議事務局 (連絡先) 高知県文化生活部 県民生活課 〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号 TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879 E-mail 141601@ken.pref.kochi.lg.jp

